

FLORE21 ホットニュース

久しぶりに日本に舞い降りた「黄砂」、のどのイガイガがすごかったです。

車のボンネットもまだら模様になってしまいました。

早く治まってほしいですね。

今週のホットニュースは、

○大田店 やっぱり「花は人を幸せにできる」！！

○世田谷店 「学名」って???

○葛西店 「軽井沢」が熱い！！

以上の3レポートです。それでは、どうぞご覧ください

OFLOの部屋

こんにちは 大田店福村です。

3月は一年の中でもお花の需要が多い月です。

人生の節目にはお花は必要不可欠ですね。

『花は人を幸せに出来る。そのために切り花はもちろん…花瓶 ドライ 鉢 花にかかわるすべて…最高の物をたくさんの人に届けたい。いずれは見たことのない商品を生み出し、発信していきたい』

それは小池社長の昔から変わらぬ思いです。

普段私たち仲卸はお花を誰が受け取るのか最後まで見届けることはありません。

毎日同じ作業を繰り返していると時にその気持ちを忘れそうになることがあります。

だけどその見えない先にあるのは →

「スビル君、赤ちゃん誕生おめでとう！」





「大田店卒業 石田君お疲れ様。」



「これまでありがとう私の整体師さん」

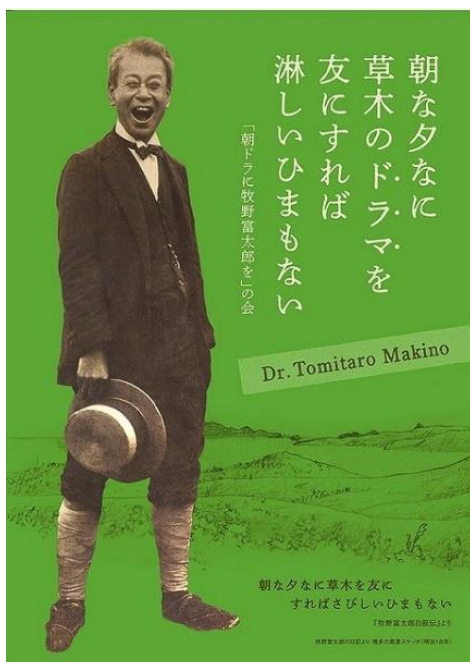
他店に移動に……

お花を受け取った人も渡した人もみんな Happy ♡

花は人を幸せにできる。
見えないその先の笑顔を忘れずに！！

皆さんご存じですか？ 『牧野 富太郎』

キンモクセイ、ケヤキ、ヘラの木など誰もが知ってる日本の四季を彩る草木1500種余りを発見、命名した日本植物文学の父。



花に携わる私たちにとっては特に気になる人物ですね。
植物学を志す人にとっては神ともいえる存在の
牧野 富太郎。

植物一筋 生涯にわたりただひたむきに植物を愛した彼の人生。



現在 神木 隆之介さん主演で4月よりNHK 連続テレビ小説で絶賛放送中です。

頭のお花は大田店のお客様でもある「てんさん」が担当！！

大田店 福村

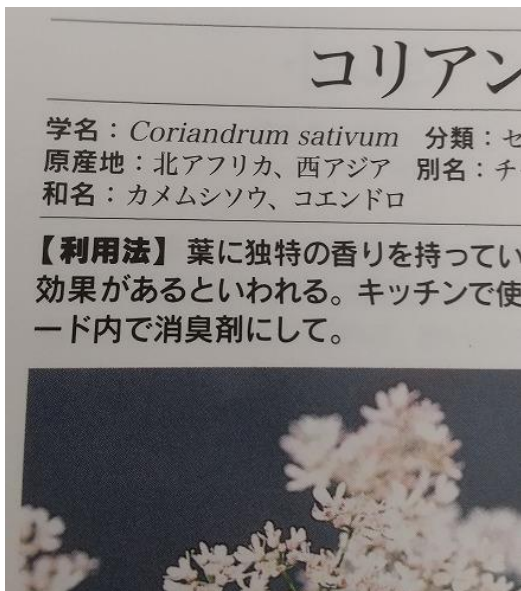
“ 草を褥（しとね）に木の根を枕 花と恋して五十年 “

世田谷店おすすめ

「学名について」

皆さん学名ってご存知ですか？

よく図鑑でみかける和名の他に英語のような名前が付いているのを見た事があると思います。



これらの名前は「学名」と言います。

学名の付け方には、生物の進化と深い関係があります。

学名の話をする前に生物の進化と分類の話をしてしまおう。

現在の科学では生物の歴史はたった一つの単細胞の生物から始まったと考えられています。



たった一つの生物から何億年とかけて進化と分岐を繰り返して現在では地球上に約100万種もの生物がいると推定されています。

その生物の進化の過程を科学的に整理して分類するのが分類学です。

分類学では生物をいくつかは大別します。

そして、大別した一つ一つをまた複数のグループに分けます。

こんなことを繰り返して8つの階層に分けます。

その階層の名前は

ドメイン、界、門、綱、目、科、属、種、です

これまで人類に発見された基本的に全ての生物がこれらの階層を使って表す事ができます。

ちなみにヤグルマギクという花をこれに当てはめるとすると

真核生物ドメイン

植物界

被子植物門

双子葉植物綱

キク目

キク科

ヤグルマギク属

ヤグルマギク となります。

これは生物という世界の住所みたいなものです。

これでこの植物が生物界のどの辺りに位置しているのかわかります。



因みに私たちが普通に使っている住所と比較してみましょう。

試しにフローレ世田谷店の住所をこんな風を書いてみると。

日本 国

関東 地方

東京 都

世田谷 区

大蔵 町

1-4-1 丁-番地-号

FLORE21
世田谷店

といったところでしょうか？

近い住所なら色々共通点がありますよね。

気候とか行政サービスとか、言語とか住民の価値観とか、歴史とか。

ところが住所が遠いと、例えばもう国から違うと、気候、宗教、言語、民族様々な文化、全てが誓う場合もあるでしょう。

生物の分類も同じです。

分類が近いと見た目が似ているとか、雑種が生まれやすいとか、比較的近い過去（それでも何百万年も昔でしょうけど）に共通の先祖から分かれたと考えられます。

いくつかの例を上げてみましょう。

学名は属名と種小名で構成されています。

ヤグルマギク *Centaurea* 属名 *cyanus* 種小名

属名は姓みたいなものです。例えば中村家といった場合、まあ父方の親戚ならだいたい皆中村の姓を持っていて下の名前はそれぞれですよ、それと同じ様なことが生物の種で見た時もおこります。

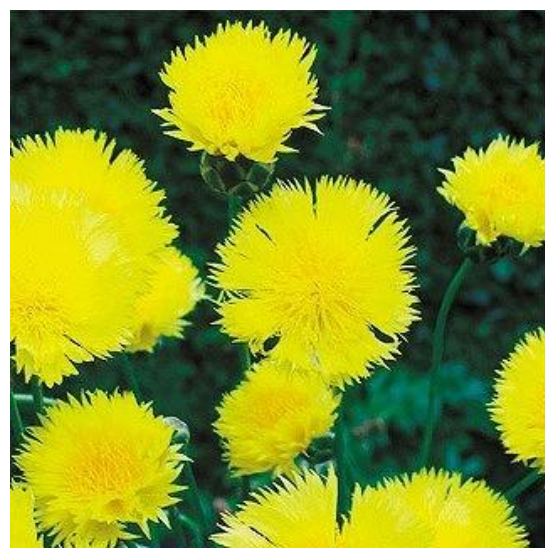
Centaurea は日本語ではヤグルマギク属と言います。

このヤグルマギク属は世界で約 350-600 種が属するとされています。

ヤグルマギクとは別のヤグルマギク属の花を二つ上げてみます。



ウラジロヤグルマギク *Centaurea dealbata*



イエローサルタン *Centaurea suaveolens*

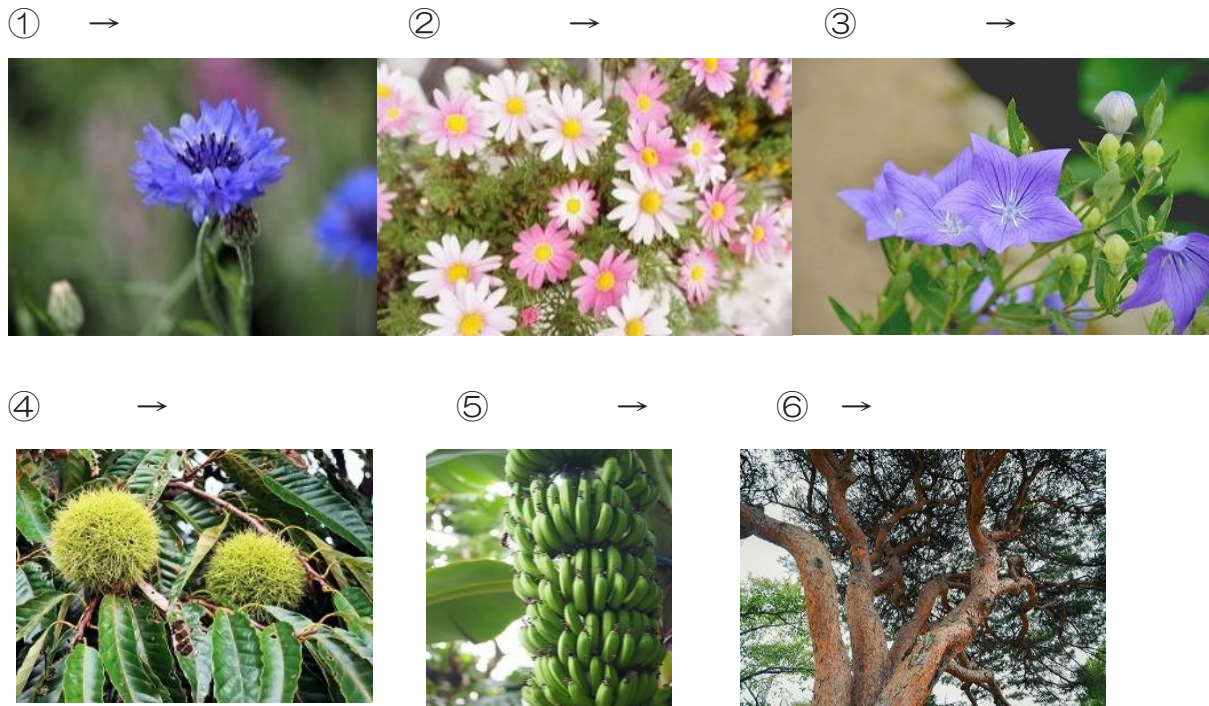
ウラジロヤグルマギクもイエローサルタンも属名は *Centaurea* (ヤグルマギク属) です。属名が同じだとやはり姿がよく似ています。

それではヤグルマギクの住所から少しずつ遠い場所(種)をあげていっていきましょう。最初にヤグルマギクの分類を上げました。

それから一つずつ階級が違ふ種類の植物をあげてみます。
 生物界のヤグルマギクの住所からだんだん遠くなってゆく感じがしませんか？
アカマツはもう 世田谷とリオデジャネイロ位の開きがありそうですね（笑）

- ① ↓被子植物門 双子葉植物綱 キク目 キク科 ヤグルマギク属 ヤグルマギク
- ② ↓被子植物門 双子葉植物綱 キク目 キク科 キク属、マーガレット
- ③ ↓被子植物門 双子葉植物綱 キク目 キキョウ科 キキョウ属 キキョウ
- ④ ↓被子植物門 双子葉植物綱 ブナ目 ブナ科 クリ属 クリ
- ⑤ ↓被子植物門 単子葉植物綱 ショウガ目、バショウ科 バショウ属 バナナ
- ⑥ 裸子植物門 マツ綱 マツ目 マツ科 マツ属 アカマツ

因みにドメインと界は①～⑥まで共通で真核生物ドメイン、植物界なので省略しました。



ところで何故「学名」が必要なのでしょう？

またヤグルマギクを例にとりますが、同じヤグルマギクでも

アメリカなら	cornflower
ドイツ語なら	Kornblume
中国語なら	矢车菊花
韓国語なら	야그르마기쿠
ロシア語なら	в а с и л е к
ギリシャ語なら	κ α λ α μ π ό κ ι



となり、ヤグルマギクを語る人の使用言語により表現がバラバラになってしまいます。それではヤグルマギクに関する論文や、国籍の違う人同士でガーデンデザインなどの話をする時相手が何を言っているのか解らなくなってしまいます。

そこで登場するのが「学名」です。

学名は世界共通の生物の名前です。

この学名を使えば世界中どの国の人とも目的の生物の情報交換や交流がもてます。

学名はラテン語で書かれています。その理由として科学者達は中世から近世にかけて、ラテン語を共通の言語として使用していました。

これは、異なる国や地域の科学者たちが研究を共有し、交流するために必要な手段だからでした。また、ラテン語は、古代ローマ帝国の言語であり、その影響力が広く及んでいたため、多くの科学用語や植物・動物の名称にラテン語が使われているといった理由があります。

それでは具体的に学名の表し方を説明して行きましょう。

学名は属名と種小名で構成されています。

ヤグルマギク *Centaurea* 属名 *cyanus* 種小名

ここからはどの様なルールで学名が記述されているか話してゆきましょう。

使用されている言語 ラテン語です。

アルファベット ほとんど英語と同じです。

発音 ほとんどローマ字読みで良いです。

書き方のルール イタリック体（斜体文字）で表記されます。

属名は最初の文字は大文字です。 種小名は 最初から小文字です。

また属名は名詞、種小名は形容詞となります。

つまり種小名が属名を修飾する形になっています。

ちなみにヤグルマギクの学名で説明すると *Centaurea* (名詞) *cyanus* (形容詞) で

cyanus: 藍色の、*Centaurea*: は、ギリシャ神話に出てくる半人半馬の怪物

「Centaur (ケンタウルス)」の名前にちなみまます。

つまり「**藍色のケンタウルス**」って意味でしょうか。

時々図鑑などを見ていると属名の後に SP.と SPP.とか SSP.

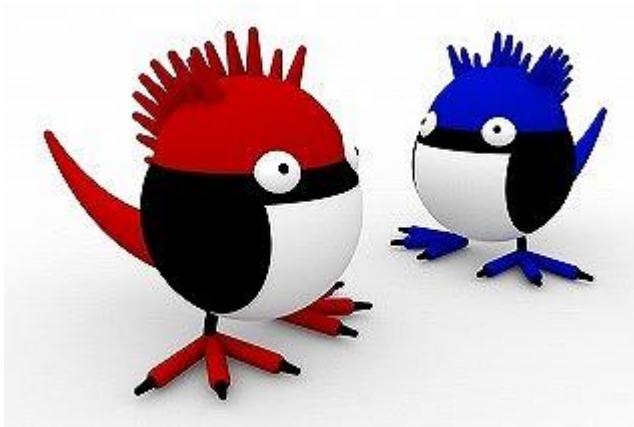
とかついている事があります。 これは何でしょうか？



Sp.の意味

これは「属名までは判るが種小名までは判らない」という意味です。

Xxxxx sp.

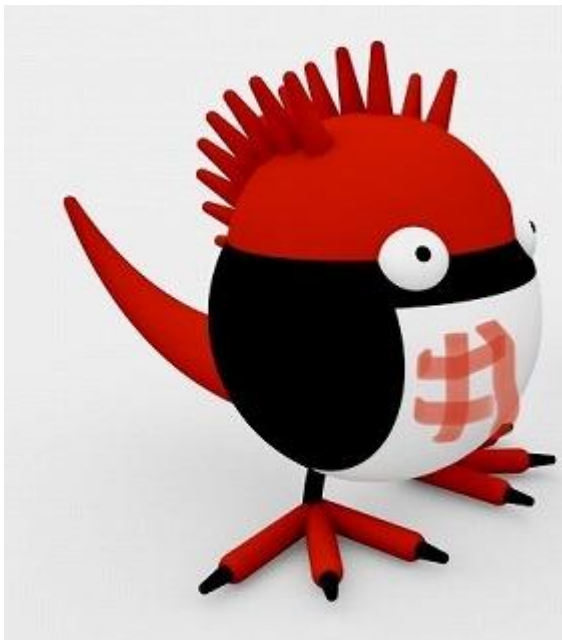


spp. の意味

spp. は同じ属名の複数種の未同定、未記載種を表記する場合に用いられます

Xxxxx 属の生物 A、生物 B、同じ集合とする場合に spp. とする。

Xxxxx spp.



ssp. : 亜種表現 (sub species の略)

同じ種でも、地域差などで形態に違いがあるものを「**亜種**」と呼びます。

属名+種小名に ssp.もしくは subsp.を付けて表記します。

Xxxxxx xxxx ssp.

私の話は以上ですが。勉強不足なところもあり説明力不足なところもあり、間違いもあるかもしれません。

もし読んでいてあれ?と思うところがあったら自分で確認してみてください。よろしくお願ひします。

それでもこの記事を読んで、図鑑を見る事に興味をもってくれる方が少しでも増えていただけたら幸いです。

ではでは。 世田谷店 中村

仕入れの素★葛西店

軽井沢 「フラワーフィールド」さん

2月に軽井沢に行かせてもらいました。

夜勤の仕事をしていると遠方に行く機会が少なく貴重な時間を過ごせました。

当日は北海道から「saku.to&ko」(サクトコ)の大場さん長津さん横関さんと一緒に軽井沢へ。

出発は早朝から朝ご飯を食べ忘れアルファードの3列目で若干ですが車に酔ってしまい、、、

車内は色々な仕事の話をしながらか軽井沢に走りました。

最初に到着したのは「FLORO CAFÉ 小諸」元はスナックだった建物を改装した素敵な空間です。

ここでフラワーフィールドの鈴木社長からおもてなしをして頂きました。

人生初 Vegan 料理を食べました。

ハムが大豆？大豆がチーズ？ 本当に美味しかったです！！



スタッフの方にも愉しそうに話す鈴木社長からは会社の雰囲気の良いが分かります。

一日を通してどこの店舗でもスタッフが生き生きと働いていました。

店頭には時期的にミモザやチューリップミニブーケが手に取りやすいサイズで販売されていました。

CAFÉ の2F は天井全面にドライフラワー

圧巻です！

建物のほとんどが自分達で制作されているから居心地の良い空間なんだろうなーと思いました。



新しい建物より古き良き建物の改装に魅力されます。

なぜか窓ガラスの色味とデザインに惹かれました。

これも味があり新品では絶対に出せない雰囲気を持っています。



次に同じ小諸市にある花屋さんの「CAKES」に行かせてもらいました。



急な訪問に対応して頂き黒木さん、その節はお世話になりました



店内はとても綺麗にされており、当日は店内に花が少なく「すみません」と謙虚に話してくれました。

CAKESさんは葛西店から切り花を宅急便で買って頂いています。

ちょうど前日に送った花が届いており、「貴重な経験だから開封してみなよ！」と鈴木社長からいじられました（笑）

状態が悪かったらどうしようとドキドキでしたが大丈夫でした！

黒木さんの奥様に

「いつもありがとうございます！」
と言われてほっとしました。

2月は気温がマイナスなのでエアークッションで梱包しますが、寒波の時は保水すると凍ってしまうなど貴重なお話をもらい気温によっては保水無しで宅急便を送るなど今後の対応に生きる経験でした。



黒木さんご夫婦は小諸市に移住して花屋さんの開業をされたそうですが、おしとやかな人柄からお客さんも増えていくんだらうと想います。



次に向かったのが[
「GATE Flower FIELD」

切り花の小売りと婚礼会場、カフェが
1400坪の敷地にあります。



